豊田市
住まいガイド
sumai guide

とよたで叶える理想の暮らし。

「こうしたい！」が育つまち

子どもは「学ばせ」スタイルで。

撮影場所：とよた子育て総合支援センターあいあい

子どもの創造力を育む豊田市

豊田市は、古くからものづくり企業によって支えられ
「創造力を高める教育」への意識が高いエリア。
自治体や企業の子育て支援も手厚く、手頃な費用で通える多種多様なスクールや
親子で楽しめる無料イベントがたくさん。
さらに、便利な都市部と緑いっぱいの山間部があり、休日の親子の遊びも彩りゆたか。
あれもしたい、これもしたい、そんなワクワク感を家族で楽しんで。

便利な都市部

名古屋市街地から1時間以内。
ショッピングモールや
飲食店も充実！

Toyota
Obara
Fujioka
Asahi
Inabu
Asuke
Toyota
Shimoyama

**自然豊かな
山間部**

景色の美しい
観光名所も多数。
のんびりした
田舎暮らしができる。

中核市幸福度 Ranking

第1位※

※一般財団法人日本総合研究所が編集
株式会社日総研出版が出版した
「全47都道府県幸福度ランキング2022年版」にて

豊田市は2016年、2018年、2020年に引き続き

4回連続
中核市総合1位

「子育てフレンドリー」な豊田市
6つのPoint!

Point 01

待機児童9年連続ゼロ

豊田市は2014年から9年連続で待機児童がゼロ※1。引き続き乳幼児の受け入れ定員を拡大しており、小さな子どものいる親が働きやすい環境。

Point 02

手厚い保育環境

国の基準よりも保育士の人数が多く配置※1されているため、安心して子どもを預けられる。緊急時に子どもを預かってくれる「一時保育事業」も。

Point 03

均一料金のこども園

公立幼稚園・保育園・私立保育園を「こども園」とし、どこでも均一な保育を提供※1。子育て世帯の負担軽減のため、保育料を市独自で設定。

Point 04

おむつのサブスクサービス※

すべての公立こども園で、希望者は月額2,508円でおむつが使い放題になるサービスを導入。名前を書く時間や荷物の負担が軽減する。

Point 05

大学まで入院費無料※

子どもの保険診療分の自己負担額を助成する制度があり、中学校卒業までの通院費用・入院費用、高校生・大学生までの入院費用が無料。

Point 06

16か所の子育て支援センター※

市内各地に配置されている16か所の子育て支援センター。乳幼児と親、子育てを支援する人が集まり、子育てにまつわる相談や情報交換ができる。

※1 2022年4月1日時点
※上記の制度やサービスは2022年度のものとなります。
制度やサービスについての詳しい情報は豊田市ウェブサイトをご覧ください

Check!

豊田市での住まい探しはこちらから

- 新築マンションを探す
- 中古マンションを探す
- 新築戸建てを探す
- 中古戸建てを探す
- 土地を探す
- 賃貸を探す

住民Voice

とよたママの
皆さんに
お聞きしました

撮影場所：とよた子育て総合支援センターあいあい

豊田市での子育てが楽しい理由

子育て支援が充実している豊田市。
他県から豊田市へ移住した子育て中の女性6名にお集まりいただき、
お話を伺いました。

Iさん

千葉県出身

子どもの年齢

6歳、10歳

Yさん

鳥取県出身

子どもの年齢

6歳、11歳

Sさん

兵庫県出身

子どもの年齢

4歳、9歳

Aさん

千葉県出身

子どもの年齢

0歳、3歳、5歳、7歳、9歳

Nさん

静岡県出身

子どもの年齢

2歳、6歳

Uさん

和歌山県出身

子どもの年齢

5歳、10歳、14歳、17歳

Support! 家族に寄り添う子育て支援

皆さんご結婚をきっかけに豊田市に移り住んだ背景もあり、ご実家や頼れる人が少ない状態で育児を始めた方もいらっしゃると思います。実際に豊田市での子育てはどうですか？

実は子どものことで心配事があったとき、発達障害児のための「豊田市こども発達センター」が親身になってサポートしてくれました。そこの支援がすごく充実していて、相談員、学校、病院、こども園など、そのとき必要としているサポート機関にスムーズにつなげてくれるんです。子育てや介護をしながらフルタイムで働いているので不安はゼロではありませんが、ここならなんとかなる、頑張れると思っています。

日々の子育てを手助けしてくれる「とよたファミリー・サポート・センター」も充実していて、いざというとき安心ですよね。豊田市は交流館や市役所、スーパーのスタッフさんまで、子どもに対して親切な方がすごく多くて、町全体が子育てに優しい印象。県外からの移住組でも安心できる環境だと感じます。

Pick Up!

豊田市こども発達センター※

心身の発達に遅れや心配のあるお子さんの早期発見と発達支援を目指し開設された総合療育センター。初めての子育てに戸惑いを感じている両親にとって強い味方。

とよたファミリー・サポート・センター※

子育ての手助けをして欲しい人とお手伝いをしたい人が会員となり、育児について助け合う会員組織。保育施設への送迎やその後の預かり、リフレッシュしたいときなどさまざまなシーンで利用できる。

Culture! 子どもの好奇心を伸ばせる環境

豊田市は習い事が充実していますよね。ベーシックなものはもちろん、ミュージカルやウォールクライミング、チェロやフラダンスなど、珍しいものが多くて他府県の方にも驚かれることが多いです。

私の子どもも劇を習いに豊田市文化振興財団に通ったり、和太鼓を習ったりしています。市のイベントが多くて披露する場がたくさんあるので、子どもたちもやる気になって頑張っていますね。

親御さんたちが自分の得意なことを活かして習い事の先生をしていることも多くて、自然と子育てを「委託」できている感覚。その他にも、やっぱりものづくりの町だから「豊田少年少女発明クラブ」などで専門的なことも学べたりするのもいいですね。

うちの子どもも豊田少年少女発明クラブに通っていますが、手頃な費用なのに本格的ですごく満足度が高いです。その他にお気に入りなのは、市内の交流館にグランドピアノがあって時間貸ししてくれるところ。文化的な活動がしやすい町だと感じます。

Pick Up!

豊田少年少女発明クラブ

紙工作から木工・電気・電子・機械工作などに取り組める会員制ものづくり教室。日々の作品製作はもちろん、作品展や競技大会への出品など、子どもにとって貴重な体験ができる。

豊田市 交流館※

市内に28か所ある、地域住民の学び・交流・活動の場。子育てサロンや子ども向けの読み聞かせ会など、子ども連れが楽しめるイベントがたくさん。本の貸し出しも行っており、豊田市中央図書館の蔵書を交流館で貸し出し予約することも可能。

Enjoy! 休日遊びの選択肢が豊富

休日はお子さんとどんなところへ行きますか？

子どもが本が好きなので、よく図書館に行きます。蔵書の種類も数もすごく充実していて、おはなし会などのイベントも多いです。図書館で借りた本を、交流館やコミュニティセンターで返せるのも便利です。「こども図書室」という分館もあり、司書さんが子どもに合いそうな本を選んでくれるのも楽しみの１つです。

豊田市は自然遊びも身近ですよね。鞍ケ池公園や昭和の森など、市内でバーベキューやキャンプができるところもあります。

鞍ケ池公園にある「鞍ケ池プレーパーク」では、火を使ってかまどで料理をしたり焼き芋をしたり、子どもにとって楽しい経験ができるのでよく行きます。毎週のように市内でいろんなイベントがあるため、遊ぶ場所に困ることはないです

ね。

Pick Up!

鞍ケ池公園

鞍ケ池公園は豊田市営のファミリーパーク。広大な敷地の中に、無料の動物園や牧場、植物園、芝生広場、プレイハウスなど親子が一緒に遊べる施設がたくさん。2021年にリニューアルオープンし、吊橋状のアトラクションを楽しめる「フォレストアドベンチャー・豊田鞍ケ池」や、自然を満喫できる「キャンプフィールド」が誕生。さらに、アウトドア用品店やカフェなどが出店し大人にもうれしい空間に。休日のアクティブな外遊びにぴったりなスポットです。

豊田市こども図書室※

豊田市とボランティアが協働で運営する豊田市中央図書館の分館。絵本や児童書が約28,000冊あり、本が好きなこどもも大満足。こども図書室で借りて読んだ本は「どくしょのあしあと」に記録をつけることができ、50冊読むごとにボランティアから手作りのプレゼントがあります。子どものための空間だから、赤ちゃんが途中で泣いてしまっても、お家みたいにゴロンと寝転がってくつろいでも大丈夫。安心して、やさしくゆったりとした時間が過ごせる場所です。

※上記の制度やサービスは2022年度のものとなります。
制度やサービスについての詳しい情報は豊田市ウェブサイトをご覧ください。

大切な支援、ワクワクする学び、楽しい遊びがそろった豊田市で
地域で支え合いながら、楽しく子育てをする皆さんの笑顔が印象的でした。
これからもっと「子育てフレンドリーな町」として、進化していく豊田市に注目です。

撮影場所：とよた子育て総合支援センターあいあい

Check!

豊田市での住まい探しはこちらから

- 新築マンションを探す
- 中古マンションを探す
- 新築戸建てを探す
- 中古戸建てを探す
- 土地を探す
- 賃貸を探す

Pick Up!

実際に
お住まいの方に
お聞きしました

都心エリアの再整備に注目

子育てしやすいエリアがたくさん！
豊田市

豊田市の豊田地区では、区画整理などの再開発が進み

さらに住みやすくなったエリアに注目が集まっています。

浄水・四郷・三河豊田エリアにお住まいの方々にその住み心地について伺いました。

01
02
03
Toyota

01

浄水エリア

病院やスーパーなど必要な施設が揃う

浄水町在住
Iさん

子育てすることを視野に入れて浄水町でマンションを購入。徒歩圏内に生活に必要なお店や医療施設が充実していることが決め手でした。区画が整理されていて見晴らしも良く、落ち着いた雰囲気が気に入っています。道路はスピードが出過ぎないように工夫されていたりと、子育て世帯には安心できるポイントがたくさんあります。

02

四郷エリア

バランス良く整った日常生活に特化した町

四郷町在住
Wさん

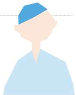
子どもが生まれ、戸建てを購入。子どもが成長した時に進学先の選択肢が多い方が良いと考え、駅まで徒歩圏内の四郷エリアに決めました。綺麗な街並みで暮らしやすいですし、24時間営業のスーパーがあって非常に便利です。駅前の「四郷スマートタウン」にはホームセンターや薬局などが揃い、日常生活で不便を感じることはありません。

03

三河豊田エリア

交通の便が良く
子ども連れにも安心

山之手在住
Iさん



マンションから戸建てへ住み替えのタイミングで本エリアへ引っ越しました。電車は三河豊田駅（愛知環状鉄道線）、土橋駅（名鉄三河線）の2路線、インターチェンジも複数あり、どこへ行くにも便利だと感じてこのエリアに決めました。近隣に大きい公園があり、広い歩道や歩道橋も整備されているので、小学生の子どもが遊びに行くのも安心して見送れます。

Check!

豊田市での住まい探しはこちらから

- 新築マンションを探す
- 中古マンションを探す
- 新築戸建てを探す
- 中古戸建てを探す
- 土地を探す
- 賃貸を探す

「こうしたい!」が育つまち、
豊田市

豊田市は「子育て支援」や「創造力を高める教育」への意識が強く、
行政サービスや企業によるバックアップが充実しています。
施設や団体の皆さんに活動内容や子育てへの思いを伺いました。

Interview

Interview no.01

とよた子育て総合支援センター あいあい

豊田市駅前 商業施設内で無料開放中。
買い物途中や子どもとのお出かけスポットとして多くの子育てファミリーが利用している。

子育て世帯の心の拠り所でありたい

とよた子育て総合支援センターあいあいは、「木育」をテーマとした施設。裸足で走り回ったり、寝転がったりできる、木の温もりを感じる遊び場。よちよちゾーン、わんぱくゾーンと子どもの年齢によってエリア分けされているから、近い月齢の子を持つ親同士の自然な交流にもつながる。無料で工作ができるせいさくゾーンや、飲食ができるみはらしテラス、育児講座や子ども向けイベントなど、子ども連れの親が「あったらいいな」と思うものが揃う。「遠慮なく毎日来てほしい」と話すのは、所長の松田弘子さん。施設長はこども園長OBOGが担うことが多く、松田さんもまた豊田市で保育士、園長を経験して現職に就いている。利用者の親子達に優しく、積極的に話しかけて回る姿が印象的だ。

悩みに深く寄り添い 必要な支援につなげる

施設が特に注力しているのが育児相談。保育に関する資格を有するスタッフが常駐し、子どもの発達や学びはもちろん、親自身の悩みについても寄り添って話を聞いてくれる。このような充実した支援を実現できるのは、市全体で子育てを応援する思いのもと、担当課を超えた連携体制が整っているからだそう。子育てに関する課だけでなく、市全体で情報共有が頻繁に行われているため、市民が困ったときに迅速に支援や制度につなげ、解決策を提案することができる。

子育てに優しい町は 大人にも優しい町

「子育てしているお母さん、お父さんは不安だったり孤独だったりすることが多い。『苦しい』『取り残されている』そんな気持ちを感じないように心から寄り添いたい。行政が手厚くサポートをしてくれていると感じるだけでも安心してもらえると思う。一人じゃない、子育てが楽しいと思ってもらえるような応援をこれからも続けていきたい」と松田さんは話す。子どもだけでなく、親の成長も見守るあいあいは、これからも子育て世帯の心の拠り所であり続けるだろう。

とよた子育て総合支援センターあいあい

住所	：	豊田市若宮町1-57-1 A館T-FACE9階
開館時間	：	10:00〜18:00
定休日	：	火曜日、年末年始
利用料	：	無料

①〜③とよた子育て総合支援センターあいあいで撮影

とよた子育て総合支援センターあいあい
所長　松田 弘子さん

Interview no.02
4

豊田少年少女発明クラブ

毎年入会希望者が殺到する、人気のものづくり教室

豊田少年少女発明クラブは、紙工作から木工・電気・電子・機械工作などに取り組める会員制ものづくり教室。日々の作品製作はもちろん、作品展や競技大会への出品など、子どもにとって貴重な体験ができる。展示会に並ぶ作品は大人も唸るほどの楽しいアイデアにあふれたものばかりで、子どもたちの自由で柔軟な創意工夫が感じられる。月に2回、主に週末に活動し、年会費は材料費込みで小学校低学年が１万7千円、高学年が１万8千円。企業や教育機関のOGOBから直接指導を受けられて、この費用で通えるのは、ものづくり企業の強いバックアップがある豊田市ならでは。

作品製作を通して「人としての強さ」を養う

運営委員長を務める宇野喬さんは「子どもの人間的成長を促すには、安心して〝失敗できる環境〟を大人が用意することが大切。ものづくりを通して小さなトライ＆エラーを繰り返すことで、自分の頭で考える力が身に付く」と話す。製作技術はもちろんのこと、挨拶やコミュニケーションといった基礎的な教育も重視する本クラブならば、子どもたちがこれからの社会を生き抜くための本質的なたくましさが身に付くことが期待できる。

④〜⑥豊田少年少女発明クラブで撮影

運営委員長 宇野喬さん

Interview no.03
7

とよたものづくりサポートセンター

ものづくりの町ならではの無料大規模イベント

豊田市とトヨタ技術会が主催する「わくわくワールド」は、入場無料の大規模ものづくり体験イベント。多数の企業や民間団体が協力し、竹とんぼや土団子などの昔ながらのものづくりか

ら、最新テクノロジーまで親子で学べる。目で見て手で触れる企画が多く、子どもたちも飽きずに夢中で遊べるのがうれしい。

好奇心を手助けする「ものづくりサポーター」

豊田市には学習指導要領に基づき作られた「ものづくり教育プログラム※」があり、図工・理科などの授業を通して作る楽しさを学べる。プログラムでは、リタイア後のものづくり経験者や教育者が「ものづくりサポーター」として活躍し、子どもたちの好奇心を優しく後押ししてくれる。

豊田市職員
村山 博紀さん

豊田市職員
向井 夕貴さん

⑦2022年度開催わくわくワールド
⑧ものづくりサポーターの方々
※2022年4月1日時点

Interview no.04
9

トヨタ技術会

地元企業による ものづくり機会の提供

トヨタ技術会はトヨタ自動車株式会社の有志社員で構成されるインフォーマル団体。「地域の皆さまに幸せを届け続ける」という想いのもと、さまざまな技術研鑽活動や地域住民との交流活動を行っている。豊田市と共催するものづくりイベント「わくわくワールド」では、「ものづくり文化のまち・とよた」の良さを市内外に発信し、ものづくりの楽しさや車の魅力を多くの人に感じてもらえるような体験型コンテンツを準備している。

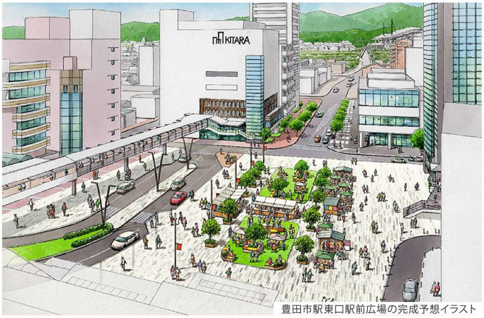
ものづくりを通して「考える力」を身に付ける場になれば

トヨタ技術会は市や学校の要望に応じて、小さな子どもから高校生までを対象としたイベント開催や出前授業を行っている。トヨタ技術会の政岡さん、和田さんは「幼いころの原体験として『ものづくりって楽しい』という思い出を作ってあげたい。自分たちの活動に触れて、ものづくりが好きな子どもが増えてくれると嬉しい」「試行錯誤を繰り返しながら『考える力』を養ってもらいたい」と語る。

トヨタ技術会
和田 哲郎さん

トヨタ技術会
政岡 弘侑さん

⑨トヨタ技術会



豊田市駅東口駅前広場の完成予想イラスト

もっとファミリーへ優しいまちへ

名鉄豊田市駅と愛知環状鉄道新豊田駅を中心としたエリアの再整備が進行中。
駅周辺は一般車の送迎に対応したロータリーや、
子どもや高齢者も安心して歩ける空間として整備される予定。

※2026年を一つの整備目標とし、2023年から豊田市駅西口・駅舎・東口の工事に着手。

Check!

豊田市での住まい探しはこちらから

- 新築マンションを探す
- 中古マンションを探す
- 新築戸建てを探す
- 中古戸建てを探す
- 土地を探す
- 賃貸を探す

豊田市
Toyota City

ミライのフツーをつくろう
SDGs
未来都市とよた

豊田市役所　都市整備部　定住促進課
〒471-8501　愛知県豊田市西町3丁目60番地
TEL：0565-34-6728　FAX：0565-34-6764
e-mail：teijyu@city.toyota.aichi.jp

不動産・住宅サイト SUUMOトップ > > 「こうしたい！」が育つまち（豊田市住まいガイド）

↑ページの先頭へ戻る